

佐賀県地震活動概況（2025 年 11 月）

令和 7 年 12 月 16 日

佐賀地方気象台

【11 月の地震活動概況】

11 月に佐賀県内で震度 1 以上を観測した地震は 3 回（下図領域外）でした（10 月は 0 回）。

※N は領域内の地震数を示しています。以下同じ。

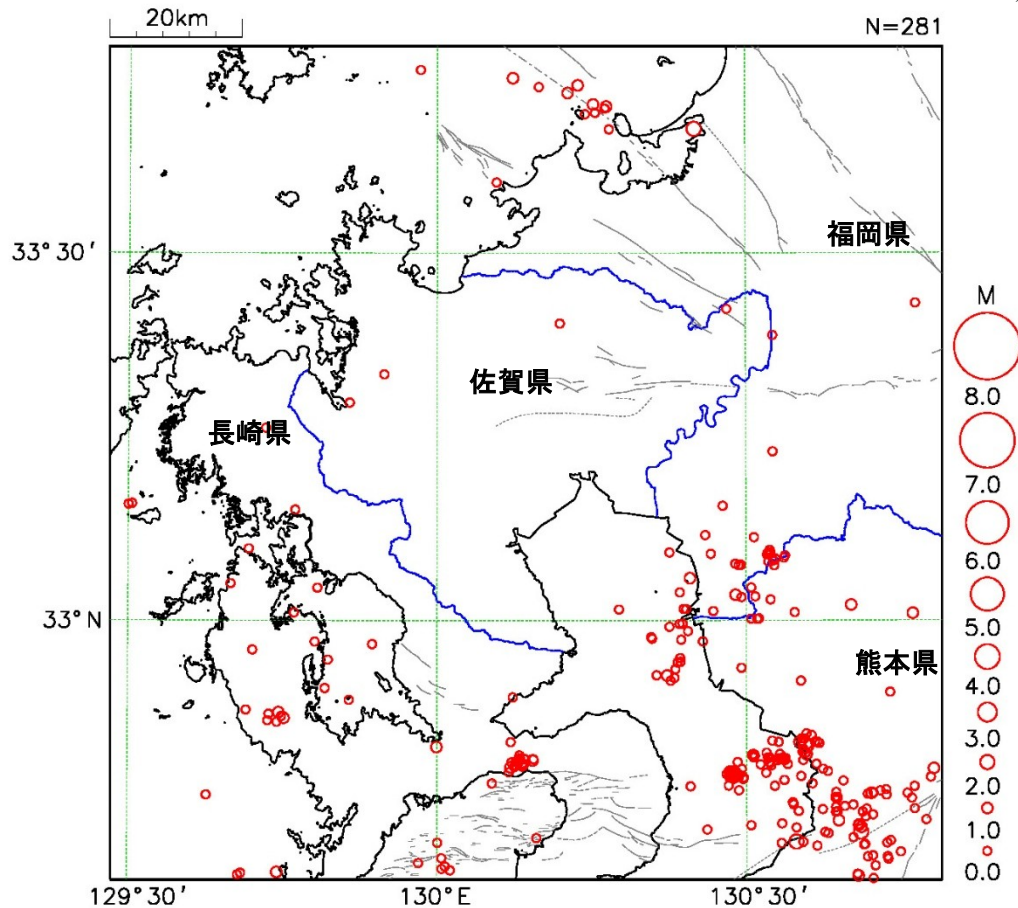


図 1 震央分布図（2025 年 11 月 1 日～30 日、深さ 30km 以浅、M≥0.0）
灰色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。

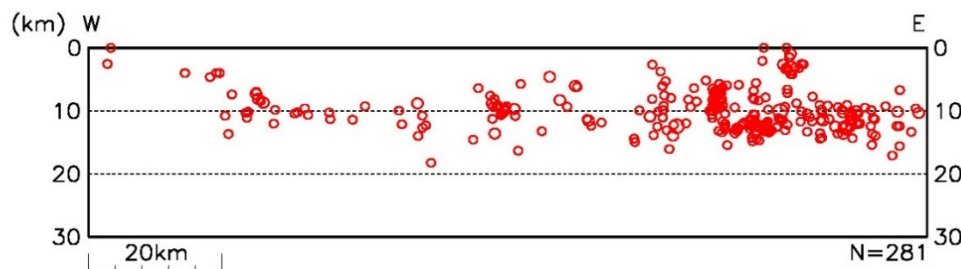


図 2 断面図（2025 年 11 月 1 日～30 日、深さ 30km 以浅）
震央分布図を南の方から見た断面図です。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025 年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

日向灘（1 頁震央分布図領域外）

7 日 01 時 23 分に 日向灘で M4.7 の地震（深さ 23km）が発生し、宮崎県美郷町で震度 3 を観測したほか、四国・九州地方で震度 2～1 を観測しました。佐賀県では神埼市、上峰町、みやき町で震度 1 を観測しました（図 3、表 1）。

今回の地震の震源付近（図 5 領域 b）では、2025 年 8 月 17 日に M5.7 の地震（深さ 29km、最大震度 4）が発生し、佐賀県では、神埼市、白石町で震度 3 を観測したほか、広い範囲で震度 2～1 を観測しました（図 4～6）。

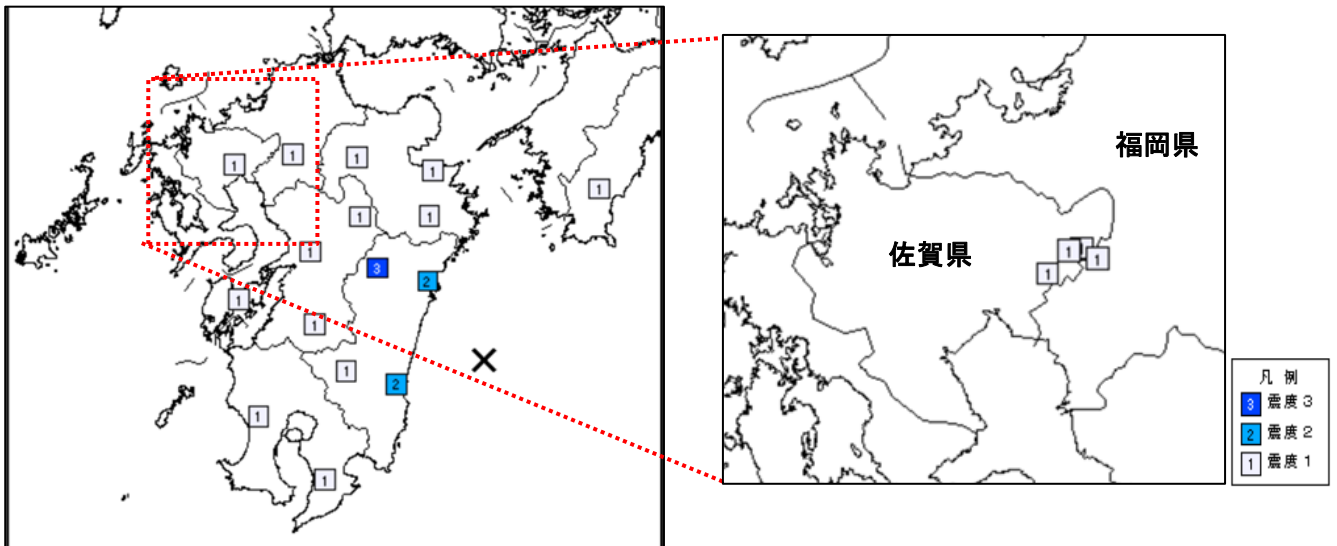


図 3 震度分布図（左図は地域別、右図は観測点別、×：震央）
7 日 01 時 23 分 M4.7

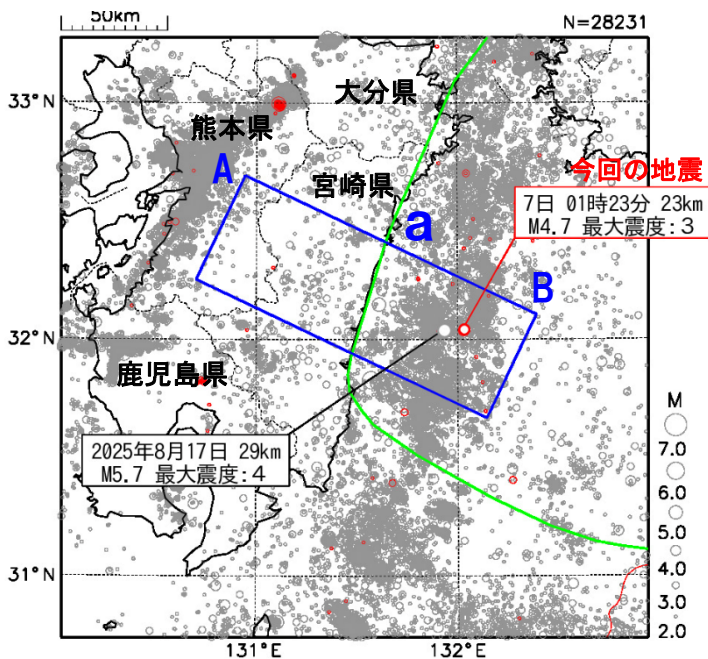


図 4 震央分布図

（1994 年 10 月 1 日～2025 年 11 月 30 日、
深さ 0～100km M \geq 2.0）

※2025 年 11 月 1 日以降の地震を赤色で表示

緑色の線は南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す。

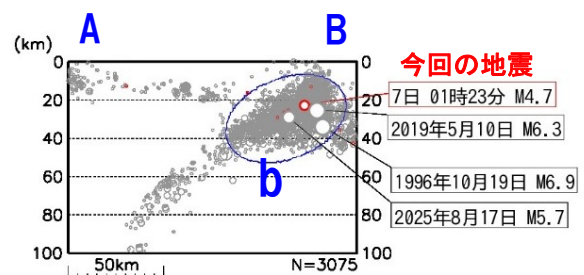


図 5 図 4 の領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

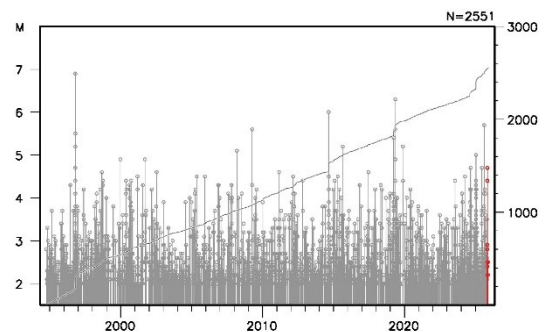


図 6 図 5 の領域 b 内の地震活動経過図
および回数積算図

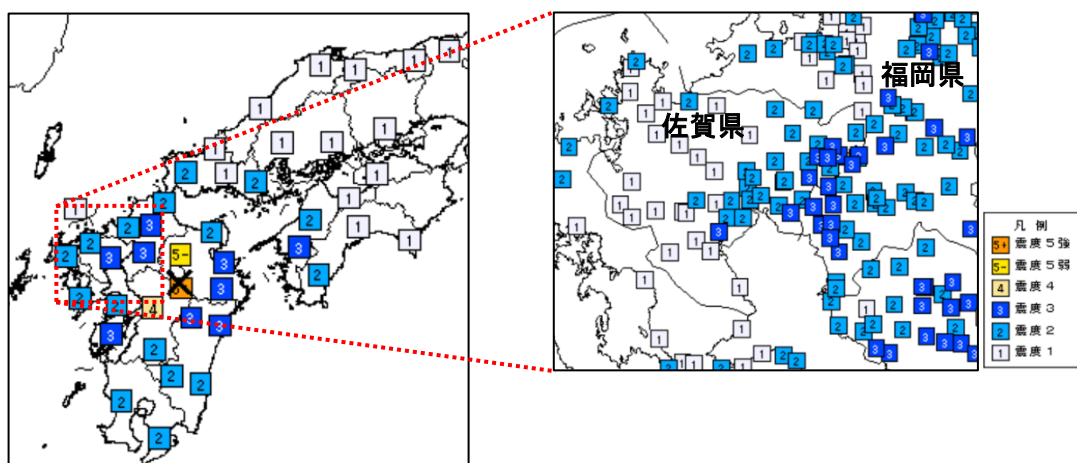
熊本県阿蘇地方（1 頁震央分布図領域外）

25 日 18 時 01 分 に熊本県阿蘇地方で M5.8 の地震（深さ 9km）が発生し、熊本県産山村で震度 5 強を観測したほか、近畿・中国・四国・九州地方で震度 5 弱～1 を観測しました。（図 7、表 1）。佐賀県では、佐賀市、神埼市、上峰町、白石町、みやき町、吉野ヶ里町で震度 3 を観測したほか、広い範囲で震度 2～1 を観測しました（図 7、表 1）。

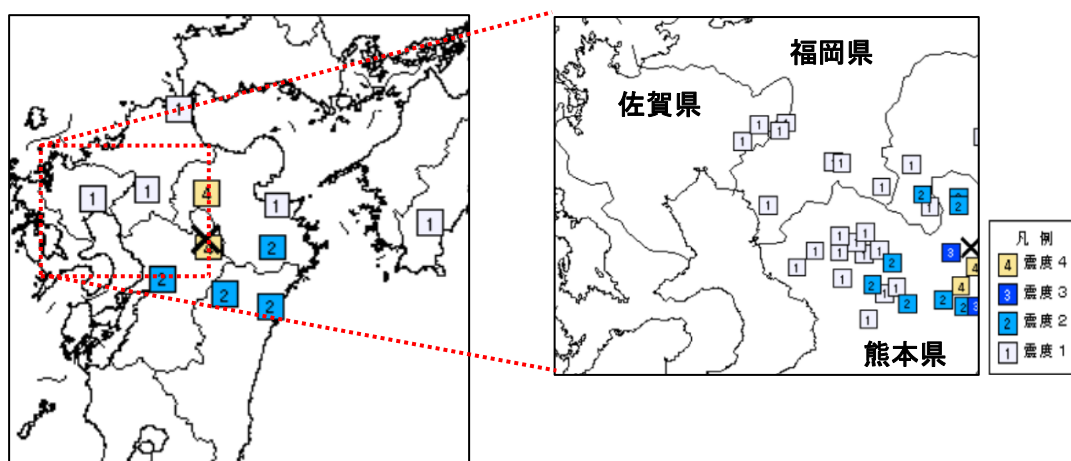
25 日 21 時 59 分 にほぼ同じ場所で発生した M4.3 の地震（深さ 9km）により、熊本県の阿蘇市、南阿蘇村、大分県竹田市で震度 4 を観測したほか、四国・九州地方で震度 3～1 を観測しました。佐賀県では、神埼市、上峰町で震度 1 を観測しました（図 7、表 1）。

今回の地震の震央付近（図 8 領域 a）では、2016 年 4 月 16 日に M5.9 の地震（深さ 7km、最大震度 5 強）が発生し、佐賀県では、佐賀市、小城市、鳥栖市、神埼市、上峰町、白石町、みやき町、吉野ヶ里町で震度 3 を観測したほか、広い範囲で震度 2～1 を観測しました。

なお、領域 b では「平成 28 年（2016 年）熊本地震」が発生しています（図 8～9）。



25 日 18 時 01 分 M5.8



25 日 21 時 59 分 M4.3

図 7 震度分布図（左図は地域別、右図は観測点別、×：震央）

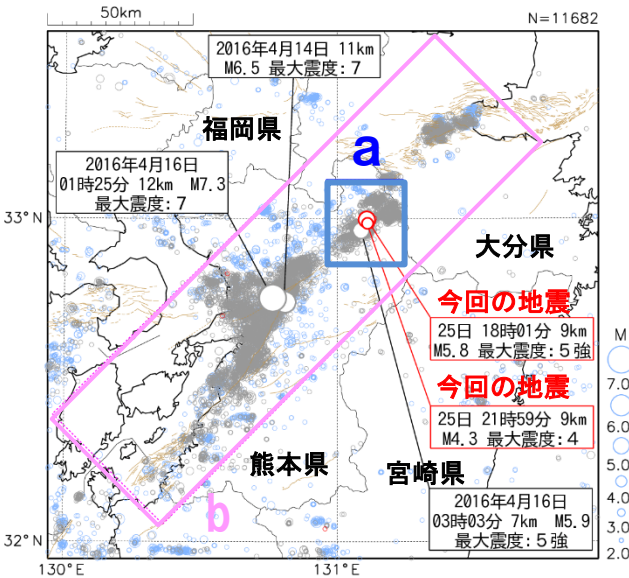


図 8 震央分布図

(2000 年 10 月 1 日～2025 年 11 月 30 日、
深さ 0～20 km M≥2.0)

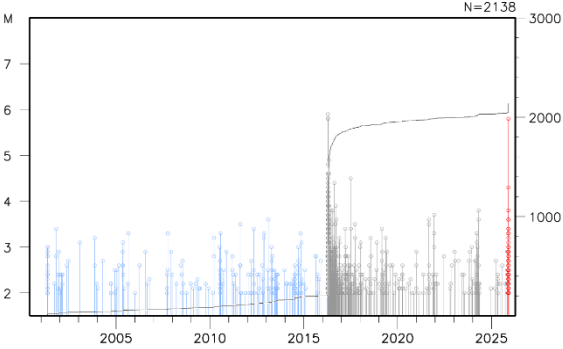


図 9 図 8 の領域 a 内の地震活動経過図
および回数積算図

2016 年 4 月 13 日以前に発生した地震を薄水色○

2016 年 4 月 14 日以降に発生した地震を灰色○

2025 年 11 月に発生した地震を赤色で表示

※図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による
活断層を示す

表 1 佐賀県内の震度観測点で震度 1 以上を観測した地震 (2025 年 11 月 1 日～30 日)

| 地震発生日時刻 | 震央地名 | 北緯 | 東経 | 深さ | 規模 |
|--|---------|-------------|--------------|------|------|
| 2025 年 11 月 07 日 01 時 23 分 | 日向灘 | 32° 02.5' N | 132° 02.0' E | 23km | M4.7 |
| 佐賀県 震度 1 : 上峰町坊所*, みやき町北茂安*, 神崎市千代田* | | | | | |
| 2025 年 11 月 25 日 18 時 01 分 | 熊本県阿蘇地方 | 32° 59.8' N | 131° 06.4' E | 9km | M5.8 |
| 佐賀県 震度 3 : 佐賀市川副*, 上峰町坊所*, 白石町有明*, みやき町中原*, みやき町北茂安*, 吉野ヶ里町三田川*, 神崎市千代田* | | | | | |
| 震度 2 : 唐津市肥前*, 唐津市呼子*, 唐津市浜玉*, 佐賀市駅前中央, 佐賀市栄町*, 佐賀市大和*, 佐賀市三瀬*, 佐賀市東与賀*, 佐賀市久保田*, 佐賀市諸富*, 鳥栖市宿町*, 武雄市北方*, 江北町山口*, 白石町福田*, 白石町福富*, みやき町三根*, 小城市三日月*, 小城市小城*, 小城市芦刈*, 小城市牛津*, 吉野ヶ里町東脊振*, 神崎市脊振*, 神崎市神埼* | | | | | |
| 震度 1 : 唐津市西城内, 唐津市鎮西町*, 唐津市竹木場*, 唐津市厳木町*, 唐津市七山*, 唐津市北波多*, 唐津市相知*, 伊万里市立花町*, 玄海町諸浦*, 有田町本町*, 有田町立部*, 佐賀市富士町*, 多久市北多久町*, 武雄市武雄町武雄*, 武雄市山内*, 武雄市武雄町昭和*, 鹿島市納富分*, 基山町宮浦*, 大町町大町*, 太良町多良, 嬉野市塩田*, 嬉野市下宿乙*, 嬉野市塩田*, 嬉野市下宿乙* | | | | | |
| 2025 年 11 月 25 日 21 時 59 分 | 熊本県阿蘇地方 | 32° 59.1' N | 131° 06.6' E | 9km | M4.3 |
| 佐賀県 震度 1 : 上峰町坊所*, 神崎市千代田* | | | | | |

- ・「*」の付いた地点は、佐賀県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。
- ・地震の震源要素（緯度・経度・深さ・M）は暫定値であり、データは後日変更することがあります。

津波情報等に活用する観測地点の追加について

～「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」沿岸システムの活用開始～

気象庁では、津波警報等の更新、津波情報の発表の迅速化や精度向上を図るため、「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」沿岸システムの津波観測データの活用を開始

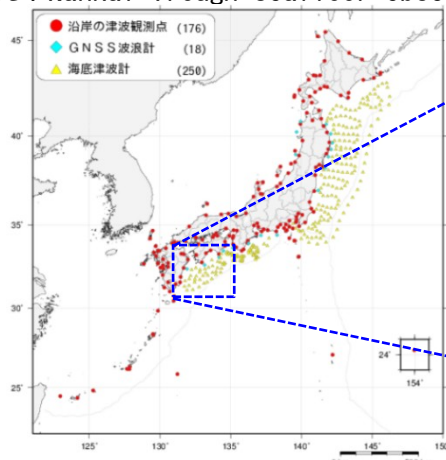
国立研究開発法人防災科学技術研究所は、南海トラフ地震発生時の被害軽減や防災科学技術の発展に貢献することを目指し、それまで観測網が設置されていなかった西側（高知県沖から日向灘）の海底に、地震計と水圧計を備えた「南海トラフ海底地震津波観測網（N-net）」（※）を整備しました。N-net は令和 6 年に整備が完了した「沖合システム」と令和 7 年 6 月に整備が完了した「沿岸システム」から構成されます。

気象庁は、関係機関の協力も得て、沿岸の津波観測点や沖合に設置された海底津波計及び海底地震計の観測データを津波警報等及び津波情報の発表等に活用しており、「N-net 沖合システム」の観測データについては、令和 6 年 11 月 21 日から津波情報等に活用しています。

今般、「N-net 沿岸システム」の津波観測データの品質確認等を行い、令和 7 年 11 月 20 日（木）12 時から津波情報等への活用を開始しました。これにより、津波の検知が最大で約 10 分早くなるなど、津波警報等の更新及び津波情報の発表の迅速化や精度向上が図られます。また、津波情報において津波の観測値を発表する沖合の津波観測点は 250 地点から 268 地点に増加します。

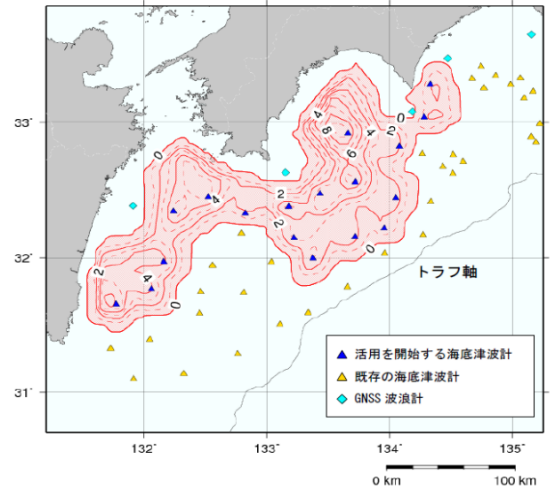
なお、N-net「沖合システム」、「沿岸システム」全体を津波情報へ活用することにより、津波の検知は最大で約 20 分早くなります。

※ N-net : Nankai Trough Seafloor Observation Network for Earthquakes and Tsunamis



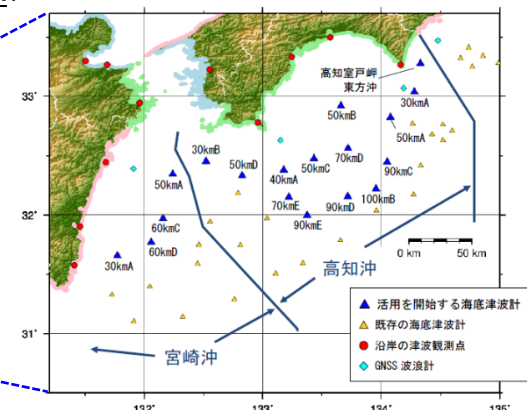
津波の観測値を発表する津波観測点

詳細については以下のホームページをご覧ください



今回の観測点の追加による津波早期検知の効果

等値線は今回の観測点の追加によって津波検知がより早くなる時間（単位：分）。赤く塗った領域で



津波情報への活用を開始した海底津波計の分布図

※活用を開始した海底津波計の地点名称は「〇〇沖」を省略して記載しています。

気象庁 「津波情報等に活用する観測地点の追加について」

https://www.jma.go.jp/jma/press/2511/14b/20251114_N-net.html

防災科学技術研究所 「南海トラフ海底地震津波観測網：N-net」

<https://www.seafloor.bosai.go.jp/N-net/>